

◎6月3日(土)～4日(日)開催 単独例会
第3230回例会 貸切バスで行く

「ミヤマヨメナ咲く比婆山塊の山々へ」

布引支部 坂田 まゆみ

台風2号が発生して1週間。来るのか来ないのか、のろのろ台風の動きを見るのに週刊天気予報とずっとにらめっこでした。なんとか3日4日は晴れマークになったものの、前日はこの台風と前線が重なり警報級の大雨が降り続き、あちらこちらで川の氾濫や土砂崩れの被害が出ていました。

朝起きて見ると雨は上がっており、とりあえず集合場所の新神戸駅へと向かいました。

予定通り7時にバスは出発。当初28人乗りの中型バスで行くことになっていたはずが、バス会社の都合？で大型バスに変更となっていた為、ゆったりと座れ、大変ラッキーでした。



まるで手入れされたゴルフ場の様な「県民の森」

北神戸線から中国自動車道を走りましたが、心配していた台風の影響もなく、渋滞もなく、東城インターまでスムーズ行けました。そこから県道を一時間半ほど走り、11時20分過ぎに広島県民の森公園センターに到着しました。青空の下、前日の雨に洗い流されて木々の緑がとても美しく空気も清々しく、もうここに来ただけで大満足でした。そこで昼食を済ませ12時登山開始。牛曳山登山口から登りました。目的のミヤマヨメナ。どんな花なのかなと思ひ

歩き出すと、早、足元にマーガレットの花に似た可憐な花が咲いていました。



微笑んで迎えてくれたミヤマヨメナの花

遙々遠い神戸の地から、ようこそお越しくささいましたとまるで私達を歓迎しているかのように、登山道の両わきにずっと続いて咲いていました。ミヤマヨメナは「深山嫁菜」とも書き、ヨメナのナ(菜)は新芽が食べられていたことを表し、ヨメは花のイメージから付けられたとありました。



齢の頃なら17～18歳！ピチピチヨメナ

葛折りの道を歩き川を何回かまたぎ高度を上げていきますが、谷間には風がなく汗をかきながら牛曳の滝までやってきました。

その滝を越えると、台風一過の爽やかな風が吹き込み心地良さを感じました。そして気がつく

と、今までちらほらと咲いていたヨメナの花が群生しており所謂ヨメナロードへとやって来ました。



まさに「ヨメナロード」です！

足を進めて行くと、ヨメナだけでなくあちこちに色々な花々が咲いており、木村支部長から花の名前を教わりながら、そしてそれを連呼しながら一つ一つスマホで写真を撮りました。

そして13時50分、牛曳山1144mに到着。牛曳山山頂は直径1mぐらいの広さしかなく、すぐに次の伊良谷山を目指します。30分ほど歩き、伊良谷山1148.9mに到着です。



紺碧のお空に光り輝く会長のお頭つむぎ・・・眩しい〜！！
伊良谷山山頂にて

今日は園田会長も登山され、山頂で参加者全員の集合写真を撮りました。

1時間ほどで県民の森センターに戻りバスに乗り、ラ・フォーレ庄原へと向かいました。コロナ関連の割引が適応され¥2,000のキャッシュバックが有り現地使用のクーポン券を頂きました。超ラッキー。そしてサウナ有りミストサウナ有りの素晴らしいお風呂にゆっくり・ゆったりと入り1日の疲れを洗い流しました。その後はお楽しみの夕食と懇親会。



美味しいお酒とお料理をお腹いっぱい堪能しました。



二日目。ホテルを8時10分に出発し、再び県民の森へと向かいます。

二日目は伝説もある比婆山に登ります。前日の天気と比べて少し雲が多いものの日差しもあり登山日和でした。体操のあと、集合写真を撮り、留守番隊の園田会長と早瀬さんに見送られながら県民の森センター横道からスタートです。

登山道に入って行くと、昨日に劣らず花、花、花のオンパレードで、立ち止まってはカシャ、立ち止まってはカシャと写真を撮るのに忙しく、なかなか前に進まない状態でしたが、それがほど良い休憩ポイントになり、あまりしんどさを感じず登り続けられました。奥深い森と花の世界に入り込み皆うっとり酔い痴れ、男性も女性も天女になったような気分でした。

そしてそろそろ山頂に着く頃かなと思っていたら、突如目の前が開けて烏帽子山の山頂?? 山頂の表示板を探すと・・・有りました!!。

11時5分、烏帽子山1225,1mに到着です。烏帽子の形をした大きな立派な岩が横たわっていました。

そしてそこから30分ほど歩き、11時35分比婆山1264mに到着です。イザナミノミコトが葬られた御陵があります。お社に手を合わせお参りをさせていただきました。



比婆山山頂（御陵）にて

そこで集合写真を撮り、昼食はバスの中で済ますと言われたので、さっさと下山です。

下山中も色とりどりの草花が咲き、森もとても神秘的で下りるのが勿体ないと感じるほどでした。今回のすべてのお山はお花の多さもさることながら、森の守り神の「ブナ木」のなんと多かったことか!! 山そのものがブナで埋め尽くされていたといっても過言ではありませんでした! ライトグリーンの瑞々しさと、美味

しい空気! あ〜何と幸せだったことでしょう!! イザナミノミコトよ、ありがとう!!



ブナ木



そして13時、県民の森センターに戻って来ました。用意して頂いた冷えたビールで、お疲れ様でした、無事に登山が終わり、乾杯!とお弁当を頂きました。

そしていつもお世話になっているベテランドライバー清原さんのお陰で、18時30分、無事神戸まで帰って来ることが出来ました。ありがとうございました。

今回の神戸ヒヨコ登山会夏山登山には男性10名女性15名の総勢25名が参加し、事故無く無事に終わられたことに感謝します。又、色々とお手配して下さった委員の方々には感謝致します。中でも遠方にも関わらず、下見をされたり、山案内をして下さいました吉野名誉会長には深く深く感謝致します。

ありがとうございました。